

2010年6月16日

## 国際会計基準向け仮想アライアンス・ダウンロードサービス

仮想化ビジネスコンサルタントのヴェムネット(株)(本社：東京、代表取締役社長：津村英樹)と Web ERPパッケージJ-GAIAの開発・販売を手掛ける(株)ガイア(本社：東京、代表取締役社長：中道徹)と(株)アイネットの3社は、2010年6月16日に会員制アライアンス団体“クラウドサービス・アライアンス”(略称：**CSA**)を設立し、国際会計基準(IFRS)など基幹系システム向けソフトウェアの仮想アライアンス\*をライブラリ化し、クラウドサービスプロバイダがダウンロードして利用できる“**VAオンラインサービス**”の提供を開始いたします。

\*仮想アライアンス：仮想化環境で動作する仮想サーバにOS、ミドルウェアや複数のアプリケーションをI/Oなど周辺機器との設定まで済ませた状態でカプセル化したファイル。設定した状態のままシステムを何度でも再生できる。

### CSAとは

- (1) 顧客企業のIFRSへの適応とTCOの削減の両立を最終的な目的としたアライアンス活動を展開
- (2) J-GAIAを中心とする仮想アライアンス(VA)ライブラリのラインナップ拡充とサービス利用の拡大を図る
- (3) 魅力的なオープンソース系ソフトウェアを提供しているソフトベンダー会員や、アイネットをはじめとする“**VAオンラインサービス**”を利用できるサービスプロバイダ会員の募集
- (4) 事務局：ヴェムネットが担当

### “VAオンラインサービス”とは、

- (1) 仮想アライアンス化された高性能なソフトウェアをライブラリ化し、IaaSなどの基盤系クラウドサービスにダウンロードして利用できる新サービス
- (2) 目的：法人企業の基幹系システムを最適化、既存の販売・生産管理などのシステムの問題点を解決
- (3) 今後の展開：今後募集していくCSAコンサルタント会員企業と共同で展開
- (4) 管理者：ヴェムネットが担当

## 【クラウドサービス・アライアンス (Cloud Service Alliance) 設立の背景】

### 1. 国際会計基準に対応するためのIT投資負担の増大

情報技術の高度化・複雑化は加速しており、法人顧客のIT投資は増加することを余儀なくされているのが現状です。

特に2015年度より全ての上場企業が準拠する方向で検討が進められているIFRSへの対応においては、企業が報告すべき内容の質も量も大幅に変わってきます。IFRSでは連結決算が基本のため、連結対象の会社の殆どをITシステムで連携、全体を可視化し開示情報をリアルタイムに作成できる体制を構築しなければならない。

現在、提供されているIFRS対応製品の殆どは、

連結対象関係会社すべてに同一のシステムを導入しないとIFRSには対応できないとしているため大規模な投資が必要  
複数元帳を持てるダブルスタンダードの機能を提供しているだけで、追加機能の開発にさらに多大な投資が必要  
(科目体系の統一、セグメント/キャッシュフロー情報の生成/出力、グループ内取引の自動突合などの機能には対応していない)

経済不況下、多くの上場企業の対応は以下の通り

このような大規模な投資に要する予算計上が難しいと判断  
投資対象を複数元帳への対応に限定  
関連部門の膨大な手作業によりIFRSに対応せざるを得ないと考えている。

しかしながら、IFRSはJ-SOX等とは違い国際的な会計報告基準の標準化であるため、海外市場への展開強化を余儀なくされている日本企業にとって場当たりの対応で済ませることは、海外の取引先の信頼を失い、事業活動そのものに悪影響を与えることになりかねない。

## 2 . パーチャルシングルカンパニーモデル+クラウドサービスによる問題解決

### (1) パーチャルシングルカンパニー（**VSC**）モデル

(株)ガイアが提唱する低価格でIFRSに対応できるソリューション  
各グループ企業で使用している会計アプリケーションの継続使用可能  
ガイアが提供しているJ-GAIA Virtual Single Companyモジュールにより  
既存アプリケーションと自動連携することでIFRSに必要な殆どの機能の  
自動化を実現

- ・ 複数元帳への対応
- ・ 科目体系の統一
- ・ セグメント/キャッシュフロー情報の生成/出力
- ・ グループ内取引の突合

他社製品でIFRSへ対応するのに比べて、IT投資金額を10分の1以下に削減  
膨大な手作業に従事している従業員の負担を大幅に軽減

### (2) ” **VAiOS（仮想化オールインワンサービス）** ”

当社が提供するクラウドサービス  
**VAオンラインサービス**”に最初に対応

### (3) コラボレーションしたことによる効果

ガイアのVCSモデルとアイネットのクラウドサービスの融合により、さら  
なる投資の最適化が実現可能

（具体的には、J-GAIA Virtual Single Companyモジュールの仮想アプライア  
ンスを”**VAiOS Easy Cloud**”などのIaaSサービスにダウンロード）

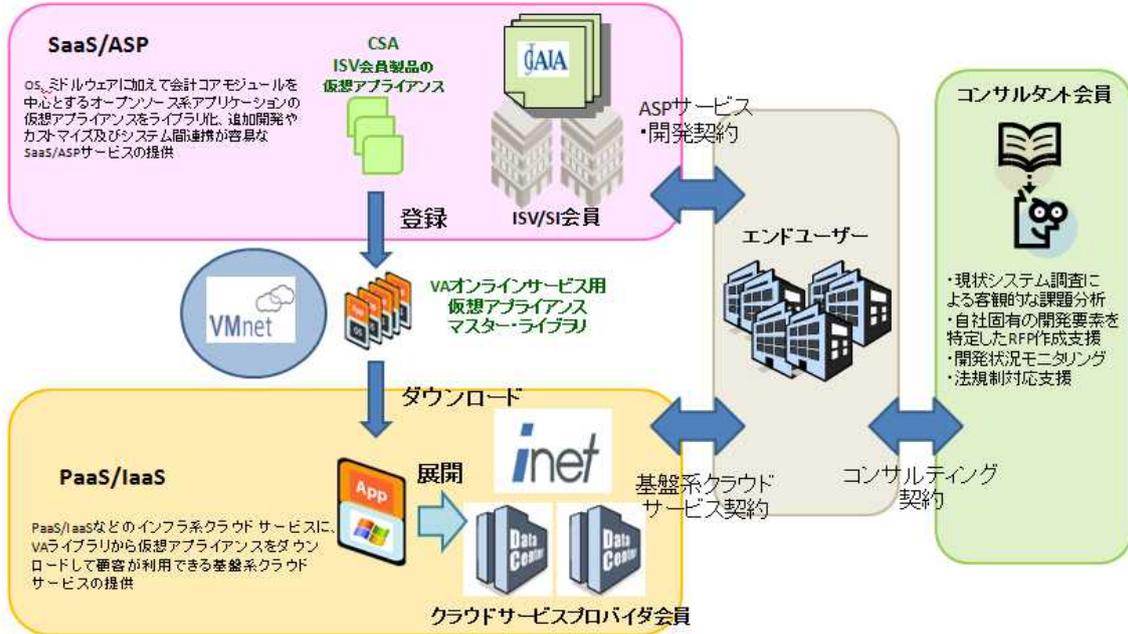
システム構築やOS、アプリケーションの設定費用無しにすぐにVSCの機  
能をサービスとして利用可能

業種ごとに複数企業で共有できるビジネスロジックも仮想アプライア  
ンス化して利用することで、追加開発に掛る工数と期間の大幅な削減可能

## 3 . CSAとVAオンラインサービス

IFRSへの投資を斬新なソリューションで大幅に軽減できるJ-GAIA、様々な基幹系アプリ  
ケーションの仮想アプライアンスをライブラリ化して配信する”**VAオンラインサービス**”化  
し、国内で最初に対応することで、多大な費用が掛っていたシステム構築や設定に関する  
費用を大幅に削減し、堅牢な自社データセンタによる事業継続性の向上にも効果的なVAiOS  
を組合せ、ITの流通形態を変革し、クラウドコンピューティングのメリットを享受できる企  
業の裾野を広げる画期的なアライアンス活動となることを目指す

## CSA事業モデル



クラウドサービスアライアンス・ホームページURL : <http://www.vmnet.co.jp/csa>

### 本件に関するお問合せ先

ヴィエムネット株式会社 津村 TEL 03-3349-0720 E-mail : [info@vmnet.co.jp](mailto:info@vmnet.co.jp)  
 株式会社ガイア 田畑 TEL 03-3358-0195 E-mail : [s-tabata@gaia-co.com](mailto:s-tabata@gaia-co.com)  
 株式会社アイネット 高宮、鈴木 TEL 045-682-0808 E-mail : [infoir@inet.co.jp](mailto:infoir@inet.co.jp)

以上